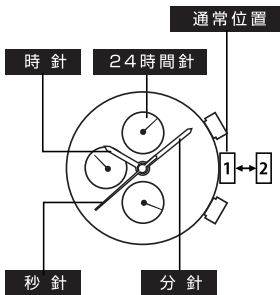


POLICE

PL.16510 SERIES INSTRUCTION MANUAL

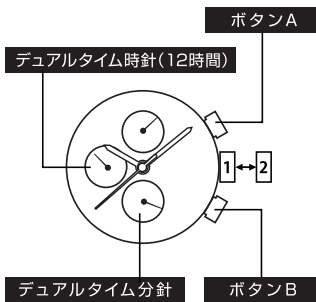
現地時刻の設定について



現地時刻の設定

1. 秒針が12時の位置にある時に、リュウズを2の位置まで引き出します。
 2. リュウズを回して時針と分針をあわせませ (24時間針を正しくあわせてください)。
 3. リュウズを通常位置まで押し戻します。
- ※ 24時間針は時針に対応して動きます。日付が変わるのは真夜中です。時針をあわせる時は、24時間針を午前午後の標示として使い、午前/午後を正しくあわせてください。

デュアルタイム針位置の調整



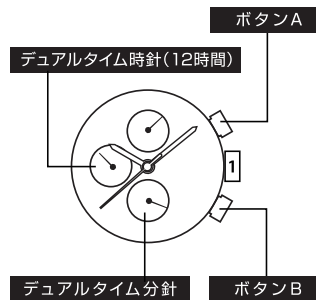
デュアルタイム針位置の調整

電池の交換後、時刻あわせの前には、デュアルタイム時針とデュアルタイム分針が「0」(12時)位置にあるか確認します。デュアルタイム時針またはデュアルタイム分針のどちらかが「0」位置にないときは、以下の手順に従い針をリセットしてください。

1. リュウズを2の位置まで引き出します。
2. AボタンとBボタンを同時に2秒間以上長押しし、その後でボタンをはなします。デュアルタイム分針が動いて元の位置に戻ります。
3. AボタンかBボタンを押してデュアルタイム針を「0」位置にリセットします。
Aボタン: デュアルタイム時針とデュアルタイム分針は、反時計回りに動きます。
Bボタン: デュアルタイム時針とデュアルタイム分針は、時計回りに動きます。
デュアルタイム時針は、デュアルタイム分針に対応して動きます。
デュアルタイム時針とデュアルタイム分針は、各ボタンを長押しすると、早送りできます。
4. リュウズを通常位置まで押し戻します。

※デュアルタイム分針は、15分ごとに1周回転します。これは、この分針の標準機能であり、問題ありません。

デュアルタイムの設定(早合わせ)

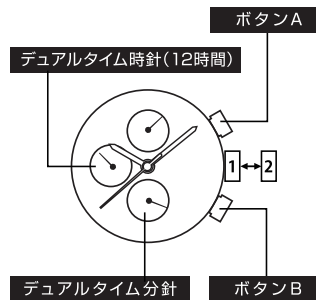


タイムゾーンの異なる国や地域へ移動する場合、デュアルタイム時針をその国や地域に調整してください。

デュアルタイムの設定(早合わせ)

1. リュウズの位置は1の通常位置。
2. AかBのボタンを押して時刻を調整。
Aボタン: 1押しでマイナス1時間
Bボタン: 1押しでプラス1時間

デュアルタイムの設定(正確な調整)



デュアルタイムの設定(正確な調整)

1. 秒針が12時の位置にある時に、リュウズを2の位置まで引き出します。
2. AかBのボタンを押して時刻を調整します。
Aボタン: 1押しでマイナス1時間
Bボタン: 1押しでプラス1時間
3. 時報にあわせてリュウズを通常位置まで押し戻します。

防水機能について

- 3 ATM** 日常生活での汗や洗顔のときの水滴、軽い降雨などで一時的にかかる水滴に耐えられるものですが、水道からの水を直接当てたり、水泳やダイビングなどでのご使用は避けてください。
ご使用状況によっては浸水する可能性があります。
- 5 ATM** 水仕事やスキューバーダイビング(素もぐりを含む)以外のマリンスポーツに耐える構造ですが、ご使用状況によっては浸水する可能性があります。
- 10 ATM** 水仕事やスキューバーダイビング(素もぐりを含む)以外のマリンスポーツに耐える構造ですが、ご使用状況によっては浸水する可能性があります。

防水機能について

リュウズは常に通常位置に設定してください。
ねじ込み式リュウズは完全に閉めた状態で着用してください。

水中ではボタン操作、時刻合わせ、ベゼルの回転させるなどの動作は行わないでください。
また時計が塩水に浸かった場合は使用後、必ず真水ですすいでください。
風呂、サウナ内での着用、及び放置はお避けください。
高温と湿度(水分)が組み合わさることにより防水機能に支障が生じる場合があります。

注意

時計内部には多少の湿気があり、外気が時計内部より低い温度のときは、ガラスの内側がくもることがあります。一時的なくもりの場合は支障ありませんが、長時間くもりが消えない場合はそのまま放置をせず、ご購入店へご相談ください。
濡れた手、または水中でのリュウズ操作による浸水や防水性能を超えた水圧による浸水は、保障期間内の場合でも有償修理となります。防水性能は、あくまでも目安です。
表示してある状況下であっても振動・運動によって水圧が付加され、耐用気圧を超えることがあります。このような場合は、故障・損傷の原因となりますので充分にご注意ください。
水中および時計や手に水分がついた状態でリュウズの操作を行うと、時計内部に水(湿気)が入る原因になります。
ご使用の際は、リュウズが「通常使用ポジション」にあることを必ずご確認ください。
リュウズが他のポジションにあると防水性が保たれませんのでご注意ください。